

第 14 回精神分析家育成セミナー

◆開催主旨：日本精神分析協会(JPS)は、1910年に Sigmund Freud によって設立した International Psychoanalytical Association(IPA)の日本支部として古澤平作によって 1955年に結成されました。現在 40名以上の精神分析家を擁しています。本協会の精神分析インスティテュートは、IPAの基準に則した精神分析家の訓練コースを有し、東京と福岡の二つの支部により、精神分析家の候補生に対して訓練を行っています。精神分析家とは、精神分析の方法と理論に基づいて、心や人格に援助する高度な職能水準を誇る心の専門家です。精神分析家の訓練を受ける候補生には、訓練分析、スーパービジョン、セミナー、毎月の各支部におけるケースカンファレンスなどの機会が提供されます。本協会は、毎年、精神分析家を目指す臨床家の方々との交流の機会としてセミナーを企画してきました。今年はその第 14 回として、以下のように開催いたします。精神分析協会の基礎セミナー修了ないし受講中で、関心をお持ちの方の積極的参加をお待ちしています。

◆開催時期：2026年9月22日(火・祝) 12:30～17:00

◆開催方法：小寺精神分析研究財団と Zoom によるオンラインのハイブリッド開催

◆プログラム：I. 12:30～13:50

『精神分析におけるアクトー失錯行為からエナクトメントへ』

講師：小林 要二 (日本精神分析協会会員)

司会：松木 邦裕 (日本精神分析協会会員)

— 休憩 —

II. 14:00～16:00

『精神分析ケースに学ぶ』

症例提示：伊藤 幸恵 (日本精神分析協会候補生)

コメント：小林 要二

司会：松木 邦裕

— 休憩 —

III. 16:20～17:00

『日本精神分析協会における訓練』

講師：松木 邦裕 (日本精神分析協会会員、訓練委員長)

◆参加資格：当協会認定基礎セミナー(広島の広島精神分析セミナー、福岡の精神分析セミナー、東京の精神分析基礎講座、京都の精神分析基礎講座の4つのセミナー)いずれかの受講者・修了者。当協会候補生研修生、当協会会員も参加できます。

※ 尚、精神分析セミナー(東京)は2017年度より基礎セミナーではなくなりました。

但し、2016年度までの受講者の方はご参加いただけます。

◆参加定員：小寺記念精神分析研究財団セミナールームでは30名程度です。

◆参加費：3,000円

◆申込方法：右記のQRコード、または下記URLよりお申し込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdrTRJSBzjDQIRCTErYrM7juMBGB1LS8wkEgH-5Fi1gkH2LQ/viewform?usp=header>

または添付の申込書にご記入の上、E-mailにてお送り下さい。

受講の可否をメールにてご連絡いたします。

◆申込先：E-mail：tokyo@jpas.jp

◆申込期限：2026年9月15日(火)



主催：日本精神分析協会

